

IoTワークショップセミナーとハンズオントライアル 埼玉セミナー開催のお知らせ

—中小企業におけるデジタル変革（DX）の推進—



一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）

地域中核企業ローカルイノベーション支援事業 (地域ネットワーク連携による中小製造業へのスマホIoT技術の実証、機能向上と普及)

CONNECTED IN TAMA

本事業において、中小ものづくりのデジタル化技術やノウハウの普及・実証・高機能化を推進し、各企業のものづくりのデジタル変革を牽引する人財を育成するとともに、新たなビジネス機会を創出する活動を目指し、以下のIoTワークショップセミナーとハンズオントライアルを東京、神奈川、埼玉の3地域で開催します。

1. ワークショップ埼玉セミナー

中小企業のデジタル化を推進するIAF（産業オートメーションフォーラム）及び各支援機関等と連携し、IoT活用に欠かせないプロトタイピングツールに係わるワークショップセミナーを下記要領で開催します。ワークショップでは、グラフィカルなノンプログラムツールNode-Redを用い、現場技術者がプログラムを書かずともIoTのプロトタイピングを行うことができることを小型コンピュータ、汎用センサ、PLCなどを使って体験します。

2. ハンズオントライアル（埼玉）

ワークショップ参加企業を対象に、専門家が御社の現場課題を確認し、IoT活用による課題解決の可能性について、プロトタイプによる評価を行うハンズオントライアルを実施します。評価に必要な共通機材、クラウドアカウント等については当協会が準備いたします。

ものづくりのデジタル変革やIoT活用に取り組んでいる、または興味のある企業の方を対象に募集を行います。参加は無料ですので、広域多摩地域の多くの中小製造業のみなさまの参画をお待ちしております。参加希望者は裏面のURLのHPよりお申し込みください。

1) ワークショップ埼玉セミナーについて

- 【募集期間】 2019年9月25日（水）～10月22日（火）
- 【募集企業】 埼玉県内、広域多摩地域の中小製造企業、10社最大20名
ハンズオン支援希望の企業を優先します。
- 【開催日】 2019年 10月29日（火） 10:00～17:00
- 【会場】 狭山市産業労働センター 異業種交流スペース
埼玉県狭山市入間川1-3-3
- 【費用】 無料

2) ハンズオントライアル（埼玉）

- 【募集】 本ワークショップセミナーに参加し、支援を希望する企業（2社程度）
- 【実施期間】 ワークショップ終了以降から2020年2月末までの1～2ヶ月程度
- 【実施場所】 ハンズオン支援を希望する企業内で実施
専門家派遣によるハンズオン支援（最大3回）
- 【費用】 無料

3. ワークショップ・ショッップ埼玉セミナーの詳細

1) セミナーの詳細プログラム(予定)

- : ハンズオンワークショップの概要説明・オリエンテーション
- : ラズパイの立ち上げとNode-RED環寛の基礎実習
- : IoTゲートウェイ(エッジ)アプリの作成演習
- : エッジシステムによるデータ格納の確認
- : エッジシステムによるダッシュボードの作成演習
- : クラウドサービスへのデータ格納の確認
- : ダッシュボードによるデータ見える化アプリの作成演習
- : PLCなど工業用計測機器とNode-Redによる接続
- : 自社におけるIoTトライアルの検討演習
- : トライアル検討発表とまとめ

2) 参加者が準備するWindows PCあるいはMacについて

参加者は、1社1台以上以下のWindows PCかMacを持参してください

✓会場のWi-FiないしはLANに接続が可能(両方が望ましい)

✓原則としてChrome ブラウザをインストール済

当日、必要なアプリケーションのネットワークからのインストールを行います。セキュリティ上インストールの禁止されていないPC・MACを持参ください。

3) 参加各組(社)それぞれに、下記のうちラズベリーパイとGroveセンサ評価ボード1セット用意します。

- ✓ RaspberryPi 3 Model B
- ✓ USB電源
- ✓ MicroSD カード32GB (セットアップ済みのものを用意)
- ✓ GrovePi センサーボード
- ✓ GgovePi 各種センサ。
- ✓ 920MHz 無線EnOcean センサ (温度センサ、電流センサ、人感センサ、スイッチボタン)
- ✓ RFID読み取り
- ✓ PLC (三菱シーケンサ、Modbus 通信対応PLC)
- ✓ その他 (シュナイダーProface 操作表示器、OMRON 温度調節計、リモートI/O)

4. ハンズオントライアルの概要 (参加希望企業に別途、詳細案内をアナウンスします)

ハンズオントライアルは以下のステップに沿って1~2ヶ月間程度のIoTトライアルを行い、最大3回の専門家支援を通じて、IoT活用によるデジタル化の可能性についてプロトタイプによる評価を行うとともにデジタル変革の人材育成を行います。

- ①STEP1: 現場課題確認とトライアル適用モデル検討および機材の選定を行う
- ②STEP2: トライアルモデルを提案し、IoT機材によるデータ収集を開始する
- ③STEP3: 一定期間蓄積したデータの評価とデジタル化への提言を行う

* 本ワークショップセミナー及びハンズオントライアルの詳細については参加者に別途連絡します。

本ワークショップセミナーの申込

参加ご希望の方はTAMA協会HP (URL : <https://www.tamaweb.or.jp/archives/2369>) からお申し込みください。
地域中核企業ローカルイノベーション コーディネータ 佐井 E-mail : tama-digitalhub@tamaweb.or.jp

主催 : 一般社団法人 首都圏産業活性化協会 (TAMA協会)
ご協力 : 狭山商工会議所、所沢商工会議所
後援 : IAF (産業オートメーションフォーラム)